

令和 8 年度

第 39 回におい・かおり環境学会

○ 会 期 令和8年 8 月 24 日(月)～25 日(火)

○ 会 場 法政大学 小金井キャンパス (東京都小金井市梶野町 3-7-2)
一般口頭発表：E201、E202
ポスター発表：講堂
機器企画展示：講堂

○ 参加費 (税込み、講演要旨集(PDF)含む)

区 分	早割申込	通常申込
A：会 員	7,000 円	9,000 円
B：一 般	12,000 円	14,000 円
C：学 生	3,000 円	5,000 円

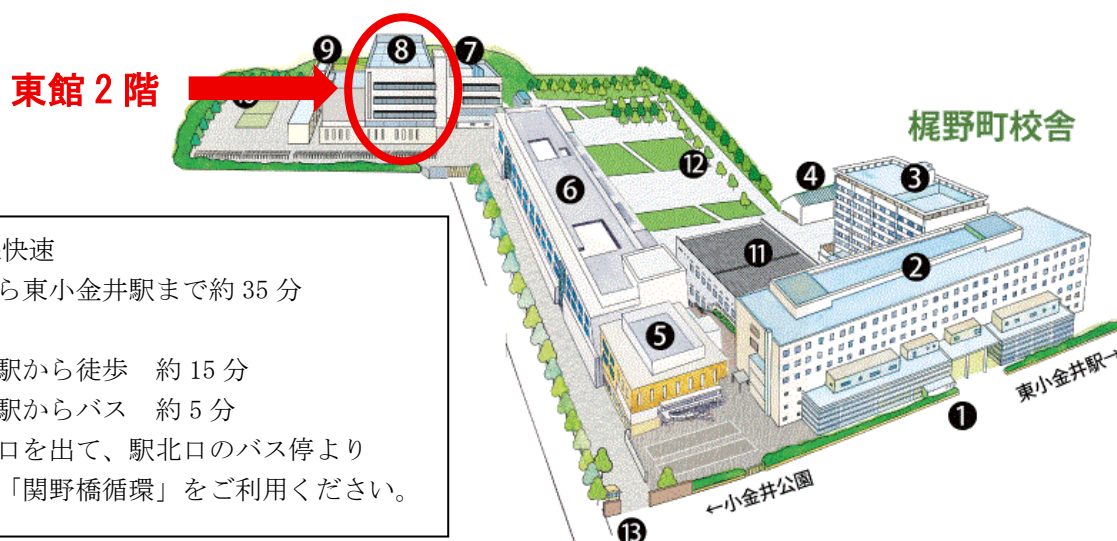
○ 後 援 環境省

○ 協 賛 一般社団法人室内環境学会, 一般社団法人繊維学会,
一般社団法人日本環境測定分析協会, 日本味と匂学会,
公益社団法人日本アロマ環境協会, 日本感性工学会,
一般社団法人日本官能評価学会, 公益社団法人日本空気清浄協会,
一般社団法人日本建築学会, 公益社団法人日本心理学会
公益社団法人日本騒音制御工学会, 公益社団法人日本畜産学会,
公益社団法人日本水環境学会, 一般社団法人廃棄物資源循環学会 (五十音順)

○ 懇親会費 (税込み)

区 分	早割申込	通常申込
学生以外	6,000 円	10,000 円
学 生	3,000 円	5,000 円

アクセスマップ



- ・ JR 中央線快速
東京駅から東小金井駅まで約 35 分
- ・ 東小金井駅から徒歩 約 15 分
東小金井駅からバス 約 5 分
中央改札口を出て、駅北口のバス停より
京王バス「関野橋循環」をご利用ください。

【開会および環境省講演】

9:10~9:40

司会：洞田浩文((公社)におい・かおり環境協会)

- 1 開会挨拶 公益社団法人におい・かおり環境協会 会長 小峯裕己
2 歓迎挨拶 法政大学 業務執行理事・副学長 松尾由賀利 氏
3 来賓挨拶・講演「大気生活環境の現状と課題」
環境省水・大気環境局 環境管理課環境汚染対策室 課長補佐 桑原厚 氏

準備 5 分

【一般口頭発表①】 臭気測定・対策

9:45~10:45

座長：森孝之((株)環境管理センター)

- 4 低濃度試料の臭気指数測定における低希釈倍数測定の影響に関する確率的解析
○藤岡薫¹⁾, 柳橋泰生²⁾ (¹⁾福岡女子大学, ²⁾福岡大学)
5 OpenFOAM を用いた小規模悪臭発生源からの臭気拡散過程のシミュレーション
○伊藤和¹⁾, 樋口能士²⁾ (¹⁾立命館大学大学院, ²⁾立命館大学理工学部)
6 即席麺生産工場からの排気臭気を対象とした脱臭方法の効果に関する研究
○菅猛¹⁾²⁾, 江頭怜士²⁾, 長谷川博昭²⁾, 新村修一²⁾ (¹⁾前橋工科大学大学院, ²⁾日清食品ホールディングス(株))
7 におい・かおり環境アドバイザー対応事例
○木村洋(木村洋災害用トイレコンサルタント)

休憩 10 分

【一般口頭発表②】 生理・心理

10:55~11:55

座長：石田賢哉(高砂香料工業(株))

- 8 ベネフィットフレームワークによる香粧品の心理的機能質問紙開発の試み
○岩上海, 山本晃輔(法政大学)
9 感覚の手がかりによる自伝的記憶の想起特性—音楽と匂いの比較—
○山本晃輔¹⁾, 坂田真悠²⁾ (¹⁾法政大学, ²⁾(株)日テレ Wands)
10 グロソ精油の吸入が安静時およびパートナーとの触れ合い時における唾液中オキシトシン濃度・自律神経指標・感情に及ぼす影響と性差
○河合英理子¹⁾²⁾, 高橋佳代²⁾³⁾, 堀木俊¹⁾, 岡崎和伸²⁾⁴⁾⁵⁾
(¹⁾(株)MAE 経営デザイン室, ²⁾大阪公立大学 健康科学イノベーションセンター, ³⁾関西福祉科学大学 健康福祉学部,
⁴⁾大阪公立大学 都市健康・スポーツ研究センター, ⁵⁾大阪公立大学大学院 医学研究科 運動環境生理学教室)
11 香りの繰り返し曝露と嗅覚順応が及ぼす心理・生理反応への影響に関する研究
(その1) 短期間における繰り返し曝露に伴う心理・生理反応の経時変化
○谷口詩織, 崔ナレ, 小林知広, 山澤春菜(大阪大学)

昼休憩 65 分

11:55~13:00

機器展示企画展示及び紹介

【一般口頭発表③】 においの管理

13:00~14:00

座長：水野良典((株)朝日工業社)

- 12 アロマウォーターのミスト最頻径が浮遊ウイルス除去効果に与える影響の評価
○青木貴均, 中村孝道(安藤ハザマ)
13 人体ブルームを活用した香りの個別制御に関する研究
(その1) 置換換気における香りのパーソナル制御可能性に関する予備検討
○崔ナレ, 小林知広, 山澤春菜, 茶堂可那子(大阪大学)
14 微生物の匂い成分による植物の塩アルカリストレス耐性の向上
○近藤美月, 三輪佳蓮, 南平眞実, 上田晃弘(広島大院・統合生命)
15 微生物由来揮発性物質による植物生育促進機構の解明
近藤美月, Theint Thida, 久保裕一朗, 南平眞実, 大村尚, ○上田晃弘(広島大学大学院統合生命科学研究科)

休憩 10 分

【一般口頭発表④】 分析・測定・評価①

14:10~15:10

座長：寺島弘之(ジーエルサイエンス(株))

- 16 加熱脱着 GC-MS による皮膚ガス成分分析手法の検討
○本多史弥¹⁾, 杉谷理紗¹⁾, 三木伸介¹⁾, 今村岳²⁾ (¹⁾三菱電機(株), ²⁾国立研究開発法人物質・材料研究機構(NIMS))
17 加熱脱着 GC-MS によるストレス印加時の皮膚ガス成分分析
○杉谷理紗¹⁾, 本多史弥¹⁾, 三木伸介¹⁾, 今村岳²⁾ (¹⁾三菱電機(株), ²⁾国立研究開発法人物質・材料研究機構(NIMS))
18 高感度 GC-TOFMS を用いた衣服から発生する体臭の網羅的分析
○樺島文恵, 中谷大地, 櫻井昌文(LECO ジャパン(合))
19 EI マススペクトルデータベース未登録香氣成分の構造推定における GC-QMS および機械学習の適用性評価
○窪田梓, 南場満里奈, 久保歩, 生方正章(日本電子(株))

休憩 10 分

特別講演

15:20～16:05

司会：山本晃輔（法政大学）

20 ヒトを対象にしたニオイ研究の活用と発展, ならびに留意点や課題

小早川達 氏(国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人間情報インタラクション研究部門)

準備 10 分

【一般口頭発表⑤】 分析・測定・評価② 16:15～17:30

寺島弘之(ジーエルサイエンス(株))

21 加圧 CO₂発酵法による新魚醤の香気成分の再構成液作成に向けた基礎的検討

○夫津木花, 野間誠司, 上野大介(佐賀大学院農学研究科)

22 ‘佐賀果試 35 号’の香気成分を利用した流通段階における貯蔵性の非破壊早期予測法の基礎的検討

○近藤さくら¹⁾, 古藤田信博¹⁾, 松元篤史²⁾, 上野大介¹⁾(¹⁾佐賀大学院農学研究科, ²⁾佐賀県上場営農センター)

23 肉用牛向け自給粗飼料である稲わらのにおい物質を利用したカビ毒の簡易検査法の基礎的検討

○佐々木信彰¹⁾, 松田浩典²⁾, 赤尾慎吾³⁾, 上野大介¹⁾(¹⁾佐賀大学院農学研究科, ²⁾佐賀県畜産試験場, ³⁾ポールウエーブ(株))

24 においセンサー解析によるローズマリー由来化粧品原料の香り評価

○横野多恵子¹⁾, ○下元佑也²⁾, 那須浩太郎²⁾, 中村理晴³⁾(¹⁾(株)ナガセビューティケア, ²⁾三洋化成工業(株), ³⁾長瀬産業(株))

25 嗜好型パネルの官能評価と GC 分析による精油香気特性に重要な揮発性成分の選定

○南育子¹⁾²⁾, 丸石優紀³⁾, 林真綺³⁾, 金澤由紀⁴⁾, 佐井賢太郎⁴⁾, 石川洋哉²⁾³⁾

(¹⁾山形県立米沢栄養大, ²⁾福女大, ³⁾福女大院, ⁴⁾(株)ACRO THREE ホリスティックリサーチセンター)

【懇親会】

18:00～20:00

26 東館食堂に移動して懇親会

【一般口頭発表】

- ・1セッション毎に表示している時間の枠内で講演を行います。質疑の時間は座長判断により調整する場合があります、講演開始時間が流動的になります。お早めにお集まりいただけるようお願いします。
- ・発表者は、原則ご自身のパソコンをつないで発表していただきます。接続に不安のある方は休憩時間中に演台までお越しください。USB メモリでデータを持参される方は、休憩時間中に事務局 PC にて稼働状況の確認をお願いします。

【ポスター発表】

- ・発表者は、1 分間の口頭説明前までにポスターの掲示を行ってください。パネルの掲示は 8 月 24 日からできます。
- ・発表者は、プログラムにあるディスカッションの時間には必ずご自身のポスター前にて質疑応答を行ってください。
- ・発表時間以外にも発表者の判断によりディスカッションしていただいても構いません。
- ・8 月 24 日も発表者の判断により質疑の時間としてポスター会場を使っていただいても結構です。

【ポスター発表】

9:00~12:05

座長：江口諒（麒麟ホールディングス(株)）
長谷博子（花と香りの研究所）
藤岡薫（福岡女子大学）

- 27 グループA（P1～P10）1分間の口頭発表
28 グループB（P11～P20）1分間の口頭発表
29 グループC（P21～P32）1分間の口頭発表
移動・準備
30 グループA（P1～P10） ディスカッション
31 グループB（P11～P20） ディスカッション
32 グループC（P21～P32） ディスカッション

昼休憩 55分

12:05~13:00

機器展示企画展示及び紹介

【一般口頭発表⑥】 においの評価

13:00~14:00

座長：井上悠一郎((株)長谷工コーポレーション)

- 33 異なるにおい物質の実空間分布における経時変化
○長谷博子¹⁾, 井藤沙奈²⁾, 坪井涼³⁾, 光田恵³⁾ (¹⁾大同大学においかおり研究センター, ²⁾元大同大学, ³⁾大同大学)
34 スカトールの濃度によるにおい質変化と低濃度順応の影響
○磯崎文音¹⁾, 光田恵¹⁾, 棚村壽三²⁾ (¹⁾大同大学 かおりデザイン専攻, ²⁾大同大学 研究・社会連携推進センター)
35 各種サンプリングバッグの水蒸気透過性と消臭試験への影響
○道志智¹⁾, 橋本直実²⁾, 加藤由空²⁾, 松井秀親³⁾, 達晃一²⁾
(¹⁾(地独)大阪産業技術研究所, ²⁾大同大学, ³⁾(一財)東海技術センター)
36 においセンサを用いたにおいの印象予測
○筒井瑞季, 飯田久瑠美, 藤本寛, 大森雄一郎, 板野浩明, 坂巻憲佐(長谷川香料(株))

準備 10分

企画セッション

14:10~15:30

『におい・かおりの心理学研究法「心理学における実験計画の手引き」編纂,発行を通して』

座長：小林剛史（文京学院大学）

- 37 趣旨説明
小林剛史 氏(文京学院大学)
38 嗅覚心理における統計学的重要性
小峯裕己 氏((公社)におい・かおり環境協会)
39 心理学実験の基礎
小林剛史 氏(文京学院大学)
40 心理学調査の基礎
山本晃輔 氏(法政大学)
41 心理学調査の一例：尺度開発
加藤真美 氏(麒麟ホールディングス株式会社 飲料未来研究所)

準備 5分

- 42 ディスカッション

※講演者の順番については入れ替わる可能性がありますのでご了承ください

【閉会 表彰式】

15:30~15:45

- 43 ベストプレゼンテーション賞（口頭発表部門、ポスター発表部門）の表彰式
閉会挨拶 学会委員長 小林剛史（文京学院大学）

【ポスター発表】

(9:00～ 9:45 口頭説明, 9:50～12:05 ポスターセッション)

グループ A (P1～P10) ディスカッション 9:50～10:35

- P1 大学生における嗅覚刺激を用いたアクティブラーニング型感性教育の実践
○新美敢太¹⁾, 岩崎弘樹¹⁾, 岩元駿斗¹⁾, 佐藤秀哉¹⁾, 坊隆史²⁾, 山本晃輔¹⁾ (¹⁾法政大学, ²⁾実践女子大学)
- P2 機械学習を活用した構造推定手法によるおろしニンニクの香気成分分析
○南場満里奈, 窪田梓, 阿部吉雄(日本電子(株))
- P3 大規模言語モデルによる低分子のにおい質予測とにおい特徴量エンジニアリング
○永廣卓哉, 山下怜子((地独)大阪産業技術研究所)
- P4 ニオイ悩みを有する日本人女性の体臭の官能特性 ～タイプ・強さ・不快度評価とセンシング検討～
○城市篤, 近藤純也, 森優子, 田野朋子, 川上登美子, 橋本公男((株)ファイントゥデイ R&D 本部)
- P5 サンショウバラの香気研究
○須ヶ原俊太, 武藤仁志, 洲崎真一, 澤田均(日本メナード化粧品(株))
- P6 シリカモノリス捕集剤を用いた香気成分吸着特性の検証
○中谷晴香, 太田茂徳(ジーエルサイエンス(株))
- P7 微細藻類イカダモの大量培養時のにおいセンシング培養に向けた
超小型におい嗅ぎガスクロマトグラフ(超小型 GC-0) の応用
○松永昇¹⁾, 出村幹英¹⁾, 赤尾慎吾²⁾, 上野大介¹⁾ (¹⁾佐賀大学大学院農学研究科, ²⁾ボールウエーブ(株))
- P8 大腸がん幹細胞に発現する嗅覚受容体のリガンド応答とその細胞機能への影響
○岡島雅樹¹⁾, 橋本薫²⁾, 神津涼奈²⁾, 廣橋良彦³⁾, 福谷洋介¹⁾²⁾
(¹⁾農工大・院・先進学際科学, ²⁾農工大・院工・生命工, ³⁾札幌医大・医・病理)
- P9 レモングラス栽培における香気成分への影響
○上石愛華, 佐野俊夫(法政大学大学院 理工学研究科 生命機能学専攻)
- P10 酸化促進能を示す抗酸化物の併用がリノール酸由来酸化臭の生成に及ぼす影響
○宮城和葉¹⁾, 中谷真緒¹⁾, 林真綺¹⁾, 丸石優紀¹⁾, 石川洋哉²⁾ (¹⁾福岡女子大学人間環境, ²⁾福岡女子大学国際文理)

グループ B (P11～P20) ディスカッション 10:35～11:20

- P11 官能基変化による匂い知覚の違いを生み出す嗅覚受容体の特定と解析
○朝火蘭¹⁾, 工藤温仁²⁾, 福谷洋介¹⁾²⁾
(¹⁾東京農工大学大学院先進学際科学府 先進学際科学専攻, ²⁾東京農工大学大学院工学府 生命工学専攻)
- P12 パーソナリティ特性と部屋で使用する香りの好意度との関係性-媒介分析を用いて
○那須野心彩, 蒔田のどか, 友貞麻美子, 山本晃輔(法政大学)
- P13 佐賀産板海苔の客観的な臭気原因推定システムの基礎的検討
○入佐円華, 吉田和広, 上野大介(佐賀大学農学研究科)
- P14 樹木の香りによる主観・生理的影響-複数樹種の比較(その3)
○松原恵理¹⁾, 松井直之¹⁾, 三橋麻子²⁾, 伊東小町²⁾, 安西千夏²⁾, 桑原敦子²⁾, 片岡郷²⁾, 深津恵³⁾
(¹⁾森林総合研究所, ²⁾アットアロマ(株), ³⁾A Green(株))
- P15 空気質評価用大型チャンバーにおける臭気の実態調査
○道志智¹⁾, 松井秀親²⁾, 井上悠一朗³⁾, 長尾祥大⁴⁾, 内山一寿²⁾, 喜多純一⁵⁾, 達晃一⁶⁾
(¹⁾(地独)大阪産業技術研究所, ²⁾(一財)東海技術センター, ³⁾(株)長谷工コーポレーション, ⁴⁾エスベック(株),
⁵⁾(株)におい科学研究所, ⁶⁾大同大学)
- P16 ハーブ香気成分の抽出分析法、およびにおい特性予測法の検討
○羽田三奈子¹⁾, 渡辺壺²⁾³⁾, 渡辺忠一²⁾, リチャード・ターク⁴⁾
(¹⁾玄川リサーチ(株), ²⁾フロンティア・ラボ(株), ³⁾東北大学大学院環境科学研究科, ⁴⁾FFOS ソフトウェア)
- P17 光と磁気による超分解能ガスセンシング技術のデザイン
○加藤綺吏斗, 鈴木誉久(豊田工業高等専門学校)
- P18 CFD を用いた置き型消臭剤による消臭効果の再現手法の構築と妥当性の検討
ー小空間モデルによる検証と実空間への応用課題ー
○丸本洋明¹⁾, 中澤祐登¹⁾, 北宅伸一郎¹⁾, 工藤洋造²⁾, 辻元由起³⁾, 隋遇安³⁾, 坂本光司¹⁾
(¹⁾小林製薬(株)研究開発本部 パーソナル・ハウスクエア開発部 芳香・消臭剤開発グループ,
²⁾製剤技術部 液体製剤グループ, ³⁾基盤研究部 分析研究グループ)
- P19 ヒト嗅覚受容体の応答を指標にした、新たな硫黄臭抑制物質の探索
○菅龍也¹⁾, 坪野知史¹⁾, 岸上佳保里¹⁾, 金牧怜奈¹⁾, 川崎礼央¹⁾, 福谷洋介²⁾
(¹⁾エスケー(株), ²⁾東京農工大学大学院工学府生命工学専攻)
- P20 GC-TOFMS および GC×GC-TOFMS を用いたバスタオルのカビ臭原因成分の探索
○中谷大地, 樺島文恵, 櫻井昌文(LECO ジャパン(合))

グループ C (P21~P32) ディスカッション 11:20~12:05

P21 アミン類受容体 TAAR5 を介したアンモニア応答の検証

○小熊皓斗¹⁾, 齋藤芽生²⁾, 篠原恭介¹⁾²⁾, 福谷洋介¹⁾²⁾

(¹⁾東京農工大学大学院先進学際科学府 先進学際科学専攻, ²⁾東京農工大学大学院工学府 生命工学専攻)

P22 シベリアチョウザメ魚醤と市販魚醤の揮発性成分の比較

○矢野原泰士¹⁾, 田岡洋介²⁾, 長野直樹²⁾, 朽木大貴³⁾, 朽木充嗣³⁾ (¹⁾南九州大学, ²⁾宮崎大学, ³⁾フェニックスキャビア(株))

P23 嗅覚受容体 OR2A4/7 を標的とした新規高活性香料アゴニストの探索と生理応答評価

○吉澤慧¹⁾, 國廣建斗²⁾, 佐野桂²⁾, 福谷洋介¹⁾ (¹⁾東京農工大学先進学際科学府先進学際科学専攻, ²⁾(株)アルビオン)

P24 化学イオン化法リアルタイムモニタリングと GC-TOFMS 機器分析による車室内のにおいと揮発性有機化合物の測定

○内山一寿¹⁾, 松神麻美²⁾, 星野邦広³⁾, 山城舞¹⁾, 松井秀親¹⁾

(¹⁾(一財)東海技術センター, ²⁾ブルカージャパン(株), ³⁾AGA ソリューションズ(株))

P25 においセンサ Ne0se Advance の応答に対する湿度条件の影響

○照沼裕貴¹⁾²⁾, 鈴木令²⁾, 岩崎渉²⁾, 大槻麻衣²⁾, 駒崎友亮²⁾, 早瀬仁則¹⁾, 平間宏忠²⁾

(¹⁾東京理科大学大学院, ²⁾産業技術総合研究所)

P26 九州産ローズゼラニウムの栽培環境および収穫から蒸留開始までの時間延長が精油の香気特性に及ぼす影響

○林真綺¹⁾, 丸石優紀¹⁾, 金澤由紀²⁾, 田窪詠子²⁾, 佐井賢太郎²⁾, 石川洋哉¹⁾

(¹⁾福岡女子大学人間環境科学, ²⁾(株)ACRO ホリスティックリサーチセンター)

P27 超小型ガスクロマトグラフを利用した「佐賀果試 35 号」の流通段階における貯蔵性の非破壊早期予測法の基礎的検討

○高橋響妃¹⁾, 古藤田信博¹⁾, 松元篤史²⁾, 赤尾慎吾³⁾, 上野大介¹⁾

(¹⁾佐賀大学農学研究科, ²⁾佐賀県上場営農センター, ³⁾ボールウエーブ(株))

P28 死の谷 (においセンサ、e-nose の実用を阻む谷) の解決策を含む考察

○喜多純一((株)におい科学研究所)

P29 薄膜固相マイクロ抽出 (SPME) を活用した食品および食品包材へ移香した微量香気成分の高感度定性分析

○野田明日香, 塩路浩隆((株)東レリサーチセンター)

P30 香料・香気成分を用いた体験型科学啓発活動の実践

○井口和明¹⁾, 伊藤広司¹⁾, 浅川倫宏²⁾ (¹⁾ライフサイエンス教育研究会, ²⁾東海大学海洋学部)

P31 フェロモンによる蟻の行動様式を利用した「ヒアリ防御」の 2 つの提案: 酸化チタンと (Z)-9-トリコセン

○尾崎まみこ¹⁾²⁾³⁾, 上尾達也²⁾³⁾, 正能佳明⁴⁾, 松山茂⁵⁾, 黄荣南⁶⁾

(¹⁾神戸大学, ²⁾奈良女子大学, ³⁾センツフェス(株), ⁴⁾第三日野小学校, ⁵⁾筑波大学, ⁶⁾台湾大学)

P32 亜鉛種による化学的消臭挙動の理論的解析

○吉井文子(におい&アロマ分子研究所)

【Opening】**9:10~9:40**

- 1 Opening speech
- 2 Welcome speech
- 3 Ministry of the Environment lecture

【Oral presentation①】 Odor Measurement and Control 9:45~10:45

- 4 Probabilistic Analysis of the Effects of Low Dilution Factor Measurements on Odor Index Determination for Low-Concentration Samples
*Kaoru FUJIOKA¹⁾ and Yasuo YANAGIBASHI²⁾ (¹⁾Fukuoka Women's University, ²⁾Fukuoka University)
- 5 Numerical simulations of odor dispersion process from small-scale malodor sources using OpenFOAM
*Yamato ITO¹⁾ and Takashi HIGUCHI²⁾
(¹⁾Graduate School of Ritsumeikan University, ²⁾College of Science and Engineering, Ritsumeikan University)
- 6 Effectiveness of Deodorization Methods for Exhaust Odors from Instant Noodle Manufacturing Plants
*Takeshi SUGA¹⁾²⁾, Ryoji EGASHIRA²⁾, Hiroaki HASEGAWA²⁾ and Shuichi SHIMMURA²⁾
(¹⁾Graduate School of Maebashi Institute of Technology, ²⁾Nissin Foods Holdings Co., Ltd.)
- 7 Examples of services provided by odor and fragrance environment advisors.
*Hiroshi KIMURA (Hiroshi Kimura, Disaster Relief Toilet Consultant)

【Oral presentation②】 Physiological and Psychological 10:55~11:55

- 8 A development psychological function questionnaire for fragrance and cosmetic products based on the benefits framework
*Kai IWAKAMI and Kohsuke YAMAMOTO (Hosei University)
- 9 Characteristics of Autobiographical Memory Retrieval Elicited by Sensory Cues: A Comparison of Music and Odors
*Kohsuke YAMAMOTO¹⁾ and Mayu SAKATA²⁾ (¹⁾Hosei University, ²⁾NTV Wands Inc.)
- 10 Effects of Grosso Essential Oil Inhalation on Salivary Oxytocin Levels, Autonomic Indices, and Emotions under Resting and Partner Physical Contact Conditions: Sex Differences
*Eriko KAWAI¹⁾²⁾, Kayo TAKAHASHI²⁾³⁾, Shun HORIKI¹⁾ and Kazunobu OKAZAKI²⁾⁴⁾⁵⁾
(¹⁾MAE Co., Ltd., ²⁾Center for Health Science Innovation, Osaka Metropolitan University,
³⁾Department of Nutritional Sciences for Well-being, Kansai University of Welfare Sciences,
⁴⁾Research Center for Urban Health and Sports, Osaka Metropolitan University,
⁵⁾Department of Environmental Physiology for Exercise, Osaka Metropolitan University Graduate School of Medicine)
- A Study on the Effects of Repeated Exposure to Fragrance and Olfactory Habituation on Psychological and Physiological Responses (Part 1) Changes in Olfactory Perception and Psychological and Physiological Responses to Short-Term Repeated Exposure
*Shiori TANIGUCHI, Narae CHOI, Tomohiro KOBAYASHI and Haruna YAMASAWA (The University of Osaka)

【Oral presentation③】 Odor Control 13:00~14:00

- 12 Evaluation of the effect of the most frequent mist diameter of aroma water on the airborne virus removal effect
*Takahiro AOKI and Takamichi NAKAMURA (Hazama Ando Corporation)
- 13 Study on Personalized Fragrance Control Using Human Thermal Plumes (Part 1) Preliminary Investigation of the Feasibility of Personalized Fragrance Control in Displacement Ventilation
*Narae CHOI, Tomohiro KOBAYASHI, Haruna YAMASAWA and Kanako CHADO (The University of Osaka)
- 14 Microbial Volatile Organic Compounds Improve Saline-Alkaline Stress Tolerance in Plants
*Mitsuki KONDO, Karen MIWA, Mami NAMPEI and Akihiro UEDA (Grad. Sch. Integr. Sci. Life, Hiroshima Univ.)
- 15 Identification of the mechanisms of plant growth promotion by microbial volatile organic compounds
Mitsuki KONDO, Theint Thida, Yuichiro KUBO, Mami NAMPEI, Hisashi OMURA and *Akihiro UEDA
(Graduate School of Integrated Sciences for Life)

【Oral presentation④】 Analysis, Measurement, and Evaluation① 14:10~15:10

- 16 Analytical investigation of skin gas components using thermal desorption GC-MS
*Fumiya HONDA¹⁾, Risa SUGITANI¹⁾, Shinsuke MIKI¹⁾, Gaku IMAMURA²⁾ and Genki YOSHIKAWA²⁾
(¹⁾ MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION, ²⁾ National Institute for Materials Science)
- 17 Analysis of skin gas components under stress conditions using thermal desorption GC-MS
*Risa SUGITANI¹⁾, Fumiya HONDA¹⁾, Shinsuke MIKI¹⁾, Gaku IMAMURA²⁾ and Genki YOSHIKAWA²⁾
(¹⁾ MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION, ²⁾ National Institute for Materials Science)
- 18 Comprehensive analysis and Characterization of Body Odor that stays on clothes using High-Sensitivity GC-TOFMS
*Fumie KABASHIMA, Daichi NAKATANI and Masafumi SAKURAI (LECO Japan)
- 19 Evaluation of the Applicability of GC-QMS and Machine Learning to Structural Estimation of Aroma Compounds Not Registered in EI Mass Spectral Databases
*Azusa KUBOTA, Marina NAMBA, Ayumi KUBO and Masaaki UBUKATA (JEOL Ltd.)

【Special presentation】 15:20~16:05

- 20 *Tatsu KOBAYAKAWA (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)

【Oral presentation⑤】 Analysis, Measurement, and Evaluation② 16:15~17:30

- 21 Basic study on the preparation of a reconstructed aroma solution for a new fish sauce produced by the pressurized CO₂ fermentation method
*Hana FUTSUKI, Seiji NOMA and Daisuke UENO (Graduate School of Agriculture, Saga University)
- 22 Fundamental Study on a Non-destructive, Early Prediction Method for Storability During Distribution Using Aroma Compounds of 'Saga Kashi No. 35'
*Sakura KONDO¹⁾, Nobuhiro KOTODA¹⁾, Atsushi MATSUMOTO²⁾ and Daisuke UENO¹⁾
(¹⁾ Graduate School of Agriculture, Saga University, ²⁾ Saga Prefectural Upland Farming Research and Extension Center)
- 23 Fundamental study on a simple screening method for mycotoxins in rice straw used as home-grown roughage for beef cattle based on odor compounds
*Nobuaki SASAKI¹⁾, Hironori MATSUDA²⁾, Shingo AKA³⁾ and Daisuke UENO¹⁾
(¹⁾ Graduate School of Agriculture, Saga University, ²⁾ Saga Prefectural Livestock Experiment Station, ³⁾ Ball Wave Incorporated)
- 24 Aroma Evaluation of Rosemary-Derived Cosmetic Ingredients Using an E-nose Analysis
*Taeko YOKONO¹⁾, *Yuya SHIMOMOTO²⁾, Kotaro NASU²⁾ and Michiharu NAKAMURA³⁾
(¹⁾ Nagase Beauty Care Co., Ltd, ²⁾ SANYO CHEMICAL INDUSTRIES, LTD., ³⁾ Nagase & Co., Ltd)
- 25 Selection of volatile compounds contributing to the aroma characteristics of essential oils using sensory evaluation by untrained panels and GC analysis
*Ikuko MINAMI¹⁾²⁾, Yuki MARUISHI³⁾, Maaya HAYASHI³⁾, Yuki KANAZAWA⁴⁾, Kentaro SAI⁴⁾ and Hiroya ISHIKAWA²⁾³⁾
(¹⁾ Yamagata Prefectural Yonezawa University of Nutrition Sciences, ²⁾ Fukuoka Women's University,
³⁾ Graduate School of Health and Environment of Sciences, Fukuoka Women's University,
⁴⁾ THREE Holistic Research Center, ACRO Inc.)

【Social gathering】

18:00~20:00

- 26 Social gathering

【Poster presentation】

9:00~12:05

- 27 Oral explanation Group A (P1 ~P10)
- 28 Oral explanation Group B (P11~P20)
- 29 Oral explanation Group C (P21~P32)

- 30 Poster Session Group A (P1 ~P10)
- 31 Poster Session Group B (P11~P20)
- 32 Poster Session Group C (P21~P32)

【Oral presentation⑥】 Odor Assessment 13:00~14:00

- 33 Temporal changes in the spatial distribution of different odor compounds
*Hiroko HASE¹⁾, Sana IFUJI²⁾, Ryo TSUBOI³⁾ and Megumi MITSUDA³⁾
(¹⁾Daido University Smell, fragrance research center, ²⁾Formerly of Daido University, ³⁾Daido University)
- 34 Changes in the Qualitative Olfactory Perception of Skatole with Concentration and the Effects of Low-Concentration Adaptation
*Ayane ISOZAKI¹⁾, Megumi MITSUDA¹⁾ and Toshimi TANAMURA²⁾
(¹⁾Odor and Aroma Design Course, Daido Univ., ²⁾Center for Research and Regional Collaboration, Daido Univ.)
- 35 Water Vapor Permeability of Various Sampling Bags and their effect on Deodorization Tests
*Satoru DOHSHI¹⁾, Nami HASHIMOTO²⁾, Yura KATOH²⁾, Hidechika MATSUI³⁾ and Kohichi TATSU²⁾
(¹⁾Osaka Research Institute of Industrial Science and Technology, ²⁾DAIDO University, ³⁾Tokai Technology Center)
- 36 Prediction of Odor Impressions Using a Odor Sensor
*Mizuki TSUTSUI, Kurumi IIDA, Hiroshi FUJIMOTO, Yuichiro OHMORI, Hiroaki ITANO and Kensuke SAKAMAKI
(T. HASEGAWA CO., LTD.)

【Planning Sessions】

14:10~15:30

- 37 *Takefumi KOBAYASHI (Bunkyo Gakuin University)
- 38 *Hiromi KOMINE (Japan Association on Odor Environment)
- 39 *Takefumi KOBAYASHI (Bunkyo Gakuin University)
- 40 *Kohsuke YAMAMOTO (Hosei University)
- 41 *Mami KATOU (Kirin Holdings Company)
- 42 Discussion

【Closing speech】

15:30~15:45

- 43 Closing speech

【Poster presentation】

(9:00~9:45 Oral explanation, 9:50~12:05 Poster Session)

Group A (9:00~9:15 Oral explanation, 9:50~10:35 Poster Session)

- P1 Implementation of Active Learning-Based Affective Education Using Olfactory Stimulation in University Students
*Kanta NIIMI¹⁾, Hiroki IWASAKI¹⁾, Hayato IWAMOTO¹⁾, Shuya SATO¹⁾, Takashi BO²⁾ and Kohsuke YAMAMOTO¹⁾
(¹⁾Hosei University, ²⁾Jissen Women's University)
- P2 Analysis of aroma compounds in grated garlic using machine learning-assisted structural elucidation
*Marina NAMBA, Azusa KUBOTA and Yoshio ABE(JEOL Ltd.)
- P3 Odor quality prediction and odor feature engineering for small molecules using large language models
*Takuya EHRO and Reiko YAMASHITA(Osaka Research Institute of Industrial Science and Technology)
- P4 Body odor among Japanese women concerned about odor – Sensory evaluation of strength, character and discomfort level, and sensing technologies study –
*Atsushi JOICHI, Junya KONDO, Yuko MORI, Tomoko TANO, Tomiko KAWAKAMI and Kimio HASHIMOTO
(FineToday Co., Ltd. R&D Center)
- P5 Analysis of the Scent of “Rosa hirtula”
*Shunta SUGAHARA, Hitoshi MUTO, Shinichi SUZAKI and Hitoshi SAWADA(Nippon Menard Cosmetic Co., Ltd.)
- P6 Verification of the Adsorption Characteristics of Aromatic Compounds Using a Silica Monolith Adsorbent
*Haruka NAKATANI and Shigenori OTA(GL Sciences Inc.)
- P7 Application of an Ultra-Compact Portable Gas Chromatograph-Olfactometer for Odor-Based Monitoring of Large-Scale Cultivation of the Microalga *Scenedesmus* sp.
*Sho MATSUNAGA¹⁾, Mikihide DEMURA¹⁾, Shingo AKAO²⁾ and Daisuke UENO¹⁾
(¹⁾Graduate School of Agriculture, Saga University, ²⁾Ball Wave Co., Ltd)
- P8 Ligand Responses of Olfactory Receptors Expressed in Colorectal Cancer Stem Cells and Their Impact on Cell Function
*Masaki OKAJIMA¹⁾, Kaoru HASHIMOTO²⁾, Suzuna KOZU²⁾, Yoshihiko HIROHASHI³⁾ and Yosuke FUKUTANI¹⁾²⁾
(¹⁾Tokyo University of Agriculture and Technology, Graduate School of Advanced Interdisciplinary Sciences,
²⁾Tokyo University of Agriculture and Technology, Graduate School of Engineering, Department of Bioengineering,
³⁾Sapporo Medical University, School of Medicine, Department of Pathology)
- P9 Effects on Aroma Components in Lemongrass Cultivation
*Aika AGEISHI and Toshio SANO
(Hosei University Graduate School of Science and Engineering, Department of Life Function Sciences)
- P10 Effects of Combining Prooxidant Antioxidants on the Formation of Linoleic Acid-Derived Oxidation Odor Compounds
*Kazuha MIYAGI¹⁾, Mao NAKATANI¹⁾, Maaya HAYASHI¹⁾, Yuki MARUISHI¹⁾ and Hiroya ISHIKAWA²⁾
(¹⁾Graduate School of Fukuoka Women's University, ²⁾Fukuoka Women's University)

Group B (9:15~9:30 Oral explanation, 10:35~11:20 Poster Session)

- P11 Identification of Olfactory Receptors Responsible for Functional Group-Dependent Differences in Odor Perception**
*Ran ASAH¹⁾, Haruto KUDO²⁾ and Yosuke FUKUTANI¹⁾²⁾
(¹⁾Dept of Advanced Interdisciplinary Science., Tokyo Univ. of Agric and Technol.,
²⁾Dept of Biotechnol., Tokyo Univ. of Agric and Technol.,)
- P12 The Relationship Between Personality Traits and Preferences for Room Fragrances: A Mediation Analysis**
*Cocoa NASUNO, Nodoka MAKITA, Mamiko TOMOSADA and Kohsuke YAMAMOTO(Hosei University)
- P13 Fundamental study on the development of an objective system for estimating the causes of odor in Saga-produced dried nori**
*Madoka IRISA, Kazuhiro YOSHIDA and Daisuke UENO(GraduateSchoolofAgriculture, SagaUniversity)
- P14 Subjective and physiological responses to aroma of tree essential oils –a comparison of several tree species: Part3**
*Eri MATSUBARA¹⁾, Naoyuki MATSUI¹⁾, Asako MIHASHI²⁾, Komachi ITO²⁾, Chinatsu ANZAI²⁾, Atsuko KUWAHARA²⁾, Satoshi KATAOKA²⁾ and Megumi FUKATSU³⁾
(¹⁾Forestry and Forest Products Research Institute, ²⁾AT-AROMA Co., Ltd., ³⁾A Green Inc.)
- P15 Survey of Odor in Large Chambers for Air Quality Evaluation**
*Satoru DOHSHI¹⁾, Hidechika MATSUI²⁾, Yuichiro INOUE³⁾, Akihiro NAGA⁴⁾, Kazuhisa UCHIYAMA²⁾, Junichi KITA⁵⁾ and Kohichi TATSU⁶⁾
(¹⁾Osaka Research Institute of Industrial Science and Technology, ²⁾Tokai Technology Center,
³⁾HASEKO Corporation, ⁴⁾ESPEC Corporation, ⁵⁾Odor Science Laboratory Co. Ltd., ⁶⁾DAIDO University)
- P16 Detection and Prediction of Odor Characteristics of Herbal Aromatic Compounds Using MSME/GC-MS**
*Minako HADA¹⁾, Atsushi WATANABE²⁾³⁾, Chuichi WATANABE²⁾ and Richard TURK⁴⁾
(¹⁾Gen-Scent Research Laboratory Ltd., ²⁾Frontier Laboratories Ltd., ³⁾Tohoku University, ⁴⁾FFOS Software@2RM)
- P17 Design of a Super-Resolution Gas Sensing Method Using Light and Magnetic Fields**
*Kirito KATO and Yoshihisa SUZUKI(National Institute of Technology(KOSEN), Toyota College)
Development and Validation of a CFD-Based Method for Reproducing the Deodorizing Effect of Stationary
- P18 Deodorizers**
– Verification in a Small-Scale Model and Challenges for Application to Real-World Environments –
*Hiroaki MARUMOTO¹⁾, Yuto NAKAZAWA¹⁾, Shinichiro KITAYA¹⁾, Yozo KUDO²⁾, Yoshiki TSUJIMOTO³⁾, Yuan SUI³⁾ and Koji SAKAMOTO¹⁾
(¹⁾Air Freshener & Deodorizer Development Group, Personal & House Care Product Development Department,
²⁾Liquid Formulation Group, Formulation Technology Department, ³⁾Analytical Research Group, Fundamental Research Department; Research & Development Headquarters, Kobayashi Pharmaceutical Co., Ltd.)
- P19 Screening for novel sulfur odor suppressants based on human olfactory receptor responses**
*Tatsuya SUGA¹⁾, Kazushi TSUBONO¹⁾, Kahori KISHIGAMI¹⁾, Reina KANEMAKI¹⁾, Reo KAWASAKI¹⁾ and Yosuke FUKUTANI²⁾
(¹⁾S.T. Corporation, ²⁾Tokyo University of Agriculture and Technology Department of Biotechnology and Life Science)
- P20 Investigation of Musty Malodor in Consumer Bath Towels with GC-TOFMS and GC×GC-TOFMS**
*Daichi NAKATANI, Fumie KABASHIMA and Masafumi SAKURAI(LECO Japan Corporation)

Group C (9:30~9:45 Oral explanation, 11:20~12:05 Poster Session)

P21 Functional role of the trace-amine receptor TAAR5 on ammonia perception.

*Hiroto KOGUMA¹⁾, Mei SAITO²⁾, Kyosuke SHINOHARA¹⁾²⁾ and Yosuke FUKUTANI¹⁾²⁾

(¹⁾Dept of Advanced Interdisciplinary Science., Tokyo Univ. of Agric and Technol.,

(²⁾Dept of Biotechnol., Tokyo Univ. of Agric and Technol.,)

P22 Comparison of Volatile Compounds in Siberian Sturgeon Fish Sauce and Commercially Available Fish Sauces

*Taishi YANOHARA¹⁾, Yousuke TAOKA²⁾, Naoki NAGANO²⁾, Taiki KUCHIKI³⁾ and Mitsushi KUCHIKI³⁾

(¹⁾Minami Kyushu University, (²⁾Miyazaki University, (³⁾Phoenix Caviar Co.,Ltd)

P23 Screening and Evaluation of Physiological Responses of Novel, Highly Active Olfactory Agonists Targeting the OR2A4/7 Receptor

*Kei YOSHIZAWA¹⁾, Kento KUNIHIRO²⁾, Katsura SANO²⁾ and Yosuke FUKUTANI¹⁾

(¹⁾Tokyo University of Agriculture and Technology, Department of Advanced Interdisciplinary Science,

(²⁾ALBION Co., Ltd.)

P24 Measurement of car interior odors and VOCs using real-time chemical ionization monitoring and GC-TOFMS instrumental analysis

*Kazuhisa UCHIYAMA¹⁾, Asami MATSUGAMI²⁾, Kunihiro HOSHINO³⁾ and Mai YAMASHIRO¹⁾, Hidechika MATSUI¹⁾

(¹⁾Tokai Technology Center, (²⁾Bruker Japan K.K., (³⁾AGA Solutions Co., Ltd.)

P25 Effect of Humidity Conditions on the Response of the Odor Sensor NeOse Advance

*Hiroki TERUNUMA¹⁾²⁾, Satoru SUZUKI²⁾, Wataru IWASAKI²⁾, Mai OTSUKI²⁾, Yusuke KOMAZAKI²⁾, Masanori HAYASE¹⁾ and Hirotada HIRAMA²⁾

(¹⁾Tokyo University of Science, (²⁾National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)

P26 The Effect of Time Elapsed from Harvest to Distillation and Cultivation Conditions on the Aromatic Characteristics of Essential Oil from Rose Geranium Grown in Kyushu

*Maaya HAYASHI¹⁾, Yuki MARUISHI¹⁾, Yuki KANAZAWA²⁾, Eiko TAKUBO²⁾, Kentaro SAI²⁾ and Hiroya ISHIKAWA¹⁾

(¹⁾Fukuoka Women's University Graduate School, (²⁾ACRO Holistic Research Center, Inc.)

P27 Development of a Non-destructive, Early Prediction Method for the Storability of 'Saga Kashi No. 35' Using an Ultra-compact Portable Gas Chromatograph

*Hibiki TAKAHASHI¹⁾, Nobuhiro KOTODA¹⁾, Atsushi MATSUMOTO²⁾, Shingo AKAO³⁾ and Daisuke UENO¹⁾

(¹⁾Graduate School of Agriculture, Saga University, (²⁾Saga Prefecture Going Public Agricultural Center,

(³⁾Ball Wave Incorporated)

P28 Challenges and Possible Solutions for Overcoming the "Valley of Death" in the Practical Deployment of Odor Sensors and E-Noses

*Junichi KITA (Odor Science Laboratory Co. Ltd.)

P29 Highly Sensitive Qualitative Analysis of Trace Aroma Compounds in Foods and Food Packaging Using Thin-Film Solid-Phase Microextraction

*Asuka NODA and Hirotaka SHIOJI (Toray Research Center, Inc.)

P30 Hands-on Science Outreach Using Fragrances and Aroma Compounds

*Kazuaki IGUCHI¹⁾, Hiroshi ITO¹⁾ and Michihiro ASAKAWA²⁾

(¹⁾Life Science Education Research Group, (²⁾School of Marine Science and Technology)

P31 Two Proposals for "Red Imported Fire Ant Defense" Utilizing Ant Behavior Influenced by Pheromones: Titanium Dioxide and (Z)-9-Tricosen

*Mamiko OZAKI¹⁾²⁾³⁾, Tatsuya UEBI²⁾³⁾, Yoshiaki SHONO⁴⁾, Shigeru MATSUYAMA⁵⁾ and Ron-Nan Wong⁶⁾

(¹⁾Kobe University, (²⁾Nara Women's University, (³⁾Scent Fest Co., LTD., (⁴⁾Third Hino Elementary School,

(⁵⁾University of Tsukuba, (⁶⁾National Taiwan University)

P32 Theoretical analysis of chemical deodorization behavior of zinc species

*Fumiko YOSHII (Research laboratory for odorants and aroma molecules)